

まちづくり交付金 事後評価シート
神戸海上新都心地区

平成20年12月

兵庫県神戸市

様式2-1 評価結果のまとめ

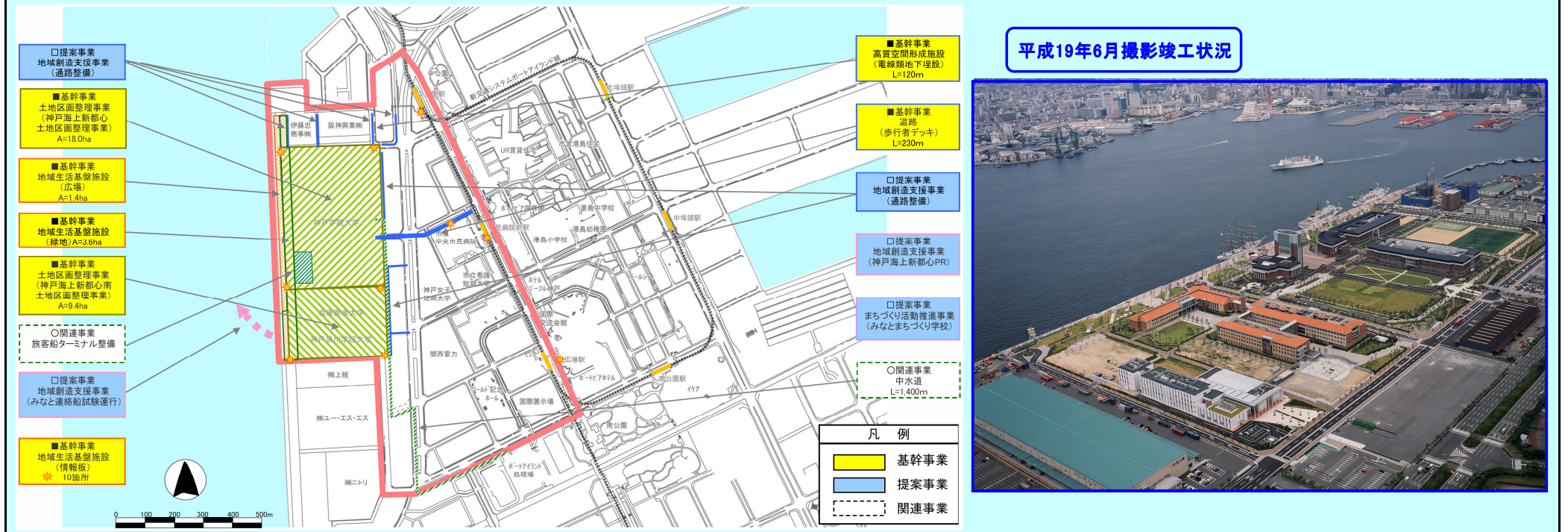
都道府県名	兵庫県		市町村名	神戸市		地区名	神戸海上新都心			面積	95 ha		
交付期間	平成17年度～平成20年度		事後評価実施時期	平成20年度		交付対象事業費	2,383	国費率	0.4				
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	道路、地域生活基盤施設、土地区画整理事業									
			提案事業	地域創造支援事業、まちづくり活動推進事業									
	当初計画から削除した事業		基幹事業	道路(地域基盤道路)	道路法上の道路ではないため、地域創造支援事業で実施することとしたため。				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
			提案事業	なし									
	新たに追加した事業		基幹事業	なし									
			提案事業	高質空間形成施設(電線類地下埋設施設) 地域創造支援事業(通路整備)	自治体管路方式による電線類地中化路線を追加した。 道路法上の道路でなく、国からの補助も充てていない道路で、名称を通路として整備する。また、その他都市再生整備に必要な事業費として事業項目を追加した。				なし				
交付期間の変更	当初変更	平成17年度～20年度	なし		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響								
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	指標1	観光客入込率	%	2.9	H15	4.5	H21	なし	3.0	△	ありなし ●	入込率は微増であったが、花火大会や大学関連行事による来訪者などで実数は増加した。	H22
	指標2	ポートライナー利用者数	千人/年	2,200	H15	2,800	H21	なし	3,738	○	ありなし	通学者に加え、花火大会や大学関連行事による来訪者などが純増した。	H22
	指標3	営業店舗数	店	91	H16	100	H21	なし	100	○	ありなし	学生を除く島内常住人口の減少にも関わらず、店舗数は増加しており、事業の影響と考えられる。	H21
	指標4	市民活動数	団体	34	H16	40	H21	なし	58	○	ありなし	大学の進出による市民活動支援は着実に増えている。	H21
	指標5										ありなし		
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	その他の数値指標1	神戸学院大学北側マンションの人口	人	0	H16			—	423		島内居住人口に占める割合は2.7%あり、人口増に寄与している。	H21	
	その他の数値指標2	水際線への入込客数	千人	0	H16			—	28		ポーアイしおさい公園は他地区には類のない、長い水際線の特徴にした集客ができる。指標1の対象が広範囲であり、外的要因が大きいため、局地的な指標で補完する。	H21	
	その他の数値指標3												
4) 定性的な効果発現状況	地域のイベントや活動に学生がボランティアで協力する取り組みが定着している。また、教員及び学生が福祉・健康などをテーマとして市民大学や出前講座を行っており、大学と地域の交流が進んでいる。												
5) 実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等		
	モニタリング		なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
	住民参加プロセス		7回にわたる地元説明会等を通して、1. 各大学の図書館等の市民への開放、2. 大学、地域、警察、みなと総局による安全・安心協議会、3. キャンパスの柵を排除し、市民の自由な出入り等が実現した。				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 地元自治会等との定期的な情報交換により、協働と参画によるまちづくりを推進する。		
	持続的なまちづくり体制の構築		地域と協力して海上新都心のPR(魅力再発見マップ)、みなとまちづくり学校(チャレンジショップ)の実施によるまちづくり体制構築の基礎作りを行っている。				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 住民と大学による地域連携プログラムを通じてまちづくり体制の持続化を図る。		

※ 指標2のポートライナー利用者数に誤記があり。正しい数値は、従前値2,200千人/年→2,800千人/年、目標値2,800千人/年→3,400千人/年。

様式2-2 地区の概要

神戸海上新都心地区(兵庫県神戸市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値
神戸都心の三宮と神戸空港を結ぶ中央都市軸上に位置し、神戸都心の南の核となる神戸ポートアイランド西地域のコンテナバース跡地において、港の水際線の特性を活かした親水ゾーンにふさわしい魅力ある海上新都心の形成を目指す	観光客入込率	単位: %	2.9 H15	4.5 H21	3.0 H20
	ボートライナー利用者数	単位: 千人/年	2,200 H15	2,800 H21	3,738 H20
	営業店舗数	単位: 店	91 H16	100 H21	100 H20
	市民活動数	単位: 団体	34 H16	40 H21	58 H20
	水際線への入込客数	単位: 千人/年	0 H16	— H	28 H20



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ●三ノ宮～ポートアイランド間の公共交通の利便性
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ●みなとまちづくり学校、神戸海上新都心PRの継続による地域の活性化 ●公共交通事業者と行政の連携による交通利便性の向上 ●ボーアイ65才大学、高齢者を介護する人のための介護支援プロジェクト、地域イベントへの学生ボランティア、出前講座、公開講座等の大学が行う地域連携プログラムの支援 ●広場前面水域でのカッターレース等、水際線を活用したイベント、神戸の造船所で新造された船の引渡し式の誘致による賑わいの創出

※ 指標2のボートライナー利用者数に誤記があり。正しい数値は、従前値2,200千人/年→2,800千人/年、目標値2,800千人/年→3,400千人/年。